

# 令和5年度 長南小学校学校評価結果について

※アンケート結果グラフ、保護者意見は、ホームページに掲載します。

## ☆自己評価の考察

### 【学校教育目標】

- 「ふるさとを愛し、心豊かでたくましく、確かな学力を身につけた児童の育成」
- ・重点目標1 確かな学力の育成（学びづくり）  
学習指導の質的向上・情報教育の推進と学校図書館の効果的な活用・研究や研修の充実
  - ・重点目標2 豊かな心の育成（心づくり）  
生徒指導、教育相談、特別支援教育の充実・道徳教育、特別活動の充実、教育的環境の整備
  - ・重点目標3 健康でたくましい体の育成（体づくり）  
体育・健康・安全教育の推進
  - ・重点目標4 保護者・地域から信頼される学校づくり（ふるさとづくり）  
人と地域のつながりを大切に、ふるさと長南のよさを実感する教育（郷育）  
学校、家庭、地域等との連携・幼・保・の連携と小中一貫教育の充実

### 【学校経営の重点】

- ・学習に向かえる環境づくりの推進
- ・教職員の授業改善と指導力の向上
- ・地域や保護者の期待と信頼に応える学校づくり
- ・業務改善と働き方改革の推進

## ☆保護者・児童・職員アンケートの全体的な比較

- アンケートの質問 80%以上肯定的評価の項目数  
R4保護者：17/21      R4児童：16/21      R4職員：20/21  
R5保護者：16/21      R5児童：15/21      R5職員：19/21  
※昨年度と比較して、80%を超える肯定的評価の項目は同程度

- アンケートの質問 肯定的評価の上位3項目、下位3項目

	保護者	児童	職員
上位3項目	・わかりやすい情報伝達 98.7% ・安全や健康への配慮 98.2% ・わかる授業 93.7%	・ちがいを認め合い互いを大切に 96.5% ・わかりやすい情報伝達 96.5% ・いじめを許さない 93.0%	・ともだちへの思いやり 100% ・いじめを許さない・いじめ根絶への相談 100% ・わかりやすい情報伝達 100%
下位3項目	・読書活動 55.0% ・最後まで課題に取り組む 57.0% ・外国語活動 75.1%	・教育方針や活動の伝承 61.8% ・運動に親しむ態度 70.6% ・大きな声のあいさつ 72.8%	・読書活動 75.0% ・ICTによる学習意欲 81.3% ・最後まで課題に取り組む 82.4%

### 【共通した評価結果の項目】

- 心づくりに関する項目は、保護者・児童・職員とも高い。
- わかりやすい情報伝達も同様である。
- 読書活動の充実には、課題を残している。

### 【自己評価 児童・保護者・職員アンケートの回答を受けて】

- 昨年度と比較し、全体的に保護者からの肯定的な回答が増えている、または同程度である。学校教育活動に対する理解と協力が大きい。
- 地域との交流活動に理解を示してくださり、ボランティア活動にも積極的に参加してくださる保護者が多い。
- △外国語活動への肯定的評価はまだ8割を超えていないが、保護者・児童・職員ともに昨年度より評価が高くなっている。
- 読書活動については評価が低い。日々の読書指導を充実させていく必要がある。
- 最後まで学習課題に取り組む態度の育成が、今後の教育活動の課題である。
- 自由記述の部分では、様々な要望や意見、感謝の言葉をいただいた。意見を真摯に受け止めて改善を図っていききたい。

## ☆来年度に向けて

### ◎重点目標 1 確かな学力の育成【学びづくり】に向けて

- ・今後も校内研修を充実させ、学力検査等の結果を踏まえた授業改善を実践し、ICT機器を効果的に活用し、個に応じた丁寧な指導を心がけ、分かる授業づくりに努めていきます。
- ・授業での学習内容の定着と家庭学習の習慣づけを意識した宿題の工夫を行い、家庭学習強化週間や自主学習ノートなどをより推進していき、保護者と連携しながら家庭学習の充実に継続的に努めていきます。
- ・よくわかる英語の授業となるよう、ALTとの連携の強化や、外国語の学習における中学校専門教科の先生との授業展開を継続していきます。
- ・学習活動時の児童の様子をより細かに観察し適切に応じていけるよう、児童把握と授業技術の向上を図っていき、児童が主体的に学習に向かい、最後まで課題に根気強く取り組む態度を育てます。
- ・読み聞かせを継続し、読書カードの活用や調べ学習への利用などにより読書の時間を確保し、読書活動の充実を目指します。

### ◎重点目標 2 豊かな心の育成【心づくり】に向けて

- ・「いじめを絶対に許さない」積極的な生徒指導を継続して推進し、学期毎の教育相談やSOSサインの出し方の指導などを行い、児童一人一人を理解し、困ったことや悩みを教師に相談しやすい環境づくりに心がけ、教育相談をより充実させていきます。
- ・色々な教育活動で、様々な立場の人とコミュニケーションをとり支え合う活動場面を積極的に取り入れ、友達と協力して取り組む活動をとおして児童間の相互理解を深め、児童の思いやりや助けあいの心をさらに育てています。
- ・道徳の授業や特別活動を充実させ、日常生活に生きる道徳指導を工夫し、異年齢集団による活動・体験や外部人材等を活用した人権教育を計画的に実践していきます。
- ・校内の言語環境を整備し、日常的な取り組みとして、職員から児童への率先した声かけや、挨拶のルール（あかるく・いつでも・さきに・つづけて）の再確認、登下校時の指導やあいさつ運動などを行い、挨拶の励行を継続していきます。

### ◎重点目標 3 健康でたくましい体の育成【体づくり】に向けて

- ・体力の向上と心身の健康保持を目指した計画的・継続的な体力づくりに向け、マラソンや縄跳びだけでなく、外遊びを常時奨励するとともに、体育科授業の改善や教材教具の工夫をするなど、運動に親しむための教育環境の充実を進めていきます。
- ・児童への安全指導を定期的に行い、安全で安心な学校生活を過ごせる力を育成していきます。
- ・保護者や地域とより積極的に関わり、校内の安全点検や環境整備、児童相互の良好な関係づくりに常時努め、安全安心な学校づくりを行っていきます。
- ・家庭や地域と連携して早寝・早起き・朝ご飯などをはじめ、健康課題への適切な対応をし、食育を重視した給食指導を推進していきます。

### ◎重点目標 4 保護者・地域から信頼される学校づくり【ふるさとづくり】に向けて

- ・ふるさと学習を継続し、自分たちが生活している町を理解する教育を充実します。
- ・地域ボランティアとの連携をより強め、ふるさとの素晴らしさに気づき、町を愛する心の育成に継続して取り組んでいきます。
- ・PTAや地域の方々へ、学校の教育実践を広く理解していただき、協力を得るための情報発信を推進していきます。
- ・幼・保・小間の交流を充実させ、小・中間の相互授業参観と児童・生徒の交流を実施していきます。
- ・年間の学校行事を見直し、児童の成長に必要な行事を精選して実施していきます。
- ・町教育委員会と連携し、学校の業務改善と職員の働き方改革を推進するための取り組みを実施していきます。（校務支援システムの導入など）

## ◎重点目標 1：学びづくりについて

- ・ 昨年は、先生方の授業研究会の必要性を感じたが、今年は、子どもたちが楽しそうに、そして真剣に授業に取り組んでいる姿が印象的だった。先生方の授業に取り組む熱意が子どもたちに伝わっているように感じた。
- ・ タブレットや電子黒板を利用した学習方法が今の児童に合っているようだ。先生方の準備がどのくらいかかるのかが気になるところだ。
- ・ ICT機器が充実しているようで、これからの時代に合わせていて保護者も喜ぶと思う。
- ・ 先生方の英語の授業に対する評価が昨年より向上している理由が何なのか気になる所だ。
- ・ 読書率の低下が問われていたので、自分から進んで読む機会が増えるよう読書カード等活用し、読んだ本の数を競えるような工夫があると良いかと思った。
- ・ 児童の自主性を育てる学習を今後も続けてほしい。
- ・ 勉強が難しい時期があったが、先生方、友人のおかげで現在は楽しく通えていると思う。

## ◎重点目標 2：心づくりについて

- ・ 全体的に高水準の評価である。豊かな心の土台には、“愛情に包まれている”ことや“自己肯定感の獲得”が大きな要素と考える。更なる高みを目指して努力をお願いする。
- ・ 児童のいじめやインクルーシブ教育に対する理解の高さは道徳の教科指導によるものなのか、先生方の努力が高評価になっているようだ。
- ・ 道徳での教材（DVD）選びを子どもが興味を持てるような内容にし、分かりやすく進めていく。
- ・ 仲の良い友人も出来たようで家に呼んで楽しく遊んでいる。同学年だけでなく、いろいろな学年と仲良くなれるような行事などがあると良いと思う。
- ・ 優しい気持ちが育つようなお年寄りとの交流の機会を作る。
- ・ 地域交流の充実

## ◎重点目標 3：体づくりについて

- ・ バス通、3階校舎、運動場や体育館を中学校と共有という環境なので、子どもたちの遊びや運動量の減少を懸念している。
- ・ 保護者アンケートに、部活廃止によるスポーツ離れの心配や運動会の持ち方への要望があった。検討をお願いする。
- ・ マラソンや縄跳びはもちろん、一輪車やスケートボードなど幅広いスポーツの体験をする。
- ・ 体操部以外の運動部の再開を希望する。
- ・ 放課後子供教室でサッカー遊びを担当したが、30～40人の希望があり、好きな子が多いのだと感じた。クラブチームに入っている子が多いが、地域の仲間と楽しくサッカーをやれる場所があってもよいと感じた。（週1回でも良いと思う。）
- ・ 保護者の生活習慣に関する意識が低下しているように感じている。

## ◎重点目標 4：ふるさとづくりについて

- ・ 過疎化・少子化の進行著しく、将来消滅も懸念される長南町にとって、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成は重要な課題だ。様々な体験学習を通してこの課題にアプローチされていることを評価する。今後、体験学習に止まらず、学年が進むにつれて産業や歴史の理解、そして将来の町づくりについての考察など発展的な学習が求められる。小中を通じた学習計画の策定と実践の必要性を強く感じている。
- ・ ふるさと学習を行い、一年を通して最後は発表し、関わったボランティア達を招いてみてもらうというスタイルが地域に根差した教育になっていると感じた。
- ・ コーディネーターやボランティアの努力、活躍は素晴らしいと思う。
- ・ ふるさと学習は、先生方にとっては教科書のない（小3以外は）学習内容であるので、町としての必要性の理解と実践化への研修などをお願いする。
- ・ CSの活動を中心に児童と地域の人々との交流が多くなるとよい。
- ・ 学校運営委員会が大分充実してきたが、もっと沢山人色々な方面の方達も参加し、密にしていく。

## ◎その他

- ・保護者や地域の信頼を得るには、学力の向上がなんといっても肝要だ。小学校ではあまり神経質になっていないが、中学校は進路と直結するので「学力」は信頼のキーワードだ。長南町では、10年以上前から町費で漢字検定代を補助し、「目ざそう、漢字日本一」の合言葉のもと、漢字力の向上に取り組んでいた。これは、基礎学力中の基礎＝漢字の定着はもとより、家庭学習への取り組み習慣の育成、達成感の醸成などを目的にしていたと思う。子どもの能力や性格の違い、家庭の学習環境の格差などを考慮して、全ての子どもが学習に向かう態度の育成として成果があったように思う。今は、英語検定も町費負担になっているようだ。導入時の悲願や取り組み方を吟味してみることも意義あることと思う。
- ・学校評価アンケートを見ると、全体的に高評価が目立つ。先生方の熱心な教育実践の賜と敬意を表す。また、18問中15問で職員の評価が児童、保護者を上回っている。先生方の意欲と自負の現れとして頼もしく思う。
- ・学校評価は、児童・保護者からは他者評価、先生方にとっては自己評価の側面が強いと思う。自己評価は、「評価の中で一番難しい」ものだ。同じ評価項目の児童、保護者の評価を比較して考察することも意味あることと思う。

## ☆保護者の主なご意見・ご要望

※○ご意見      ◎要望      ●批評

- 町探検がとても良かったです。自分の住んでいる町のことを知り、また、いろいろな職業があることも学ぶ良い機会でした。長南集学校でピクニックもよいアイデア。子供たちも嬉しそうで、生き活きとしていました。
- 先生が子供たちの為に学習に役立つ様に考えてくれているのが嬉しい。
- 毎日楽しく学校に通っています。人数の多い学年ですが、細かいところまで指導していただきありがとうございます。
- 子ども自身は学校にとっても楽しく通っています。これからも楽しい学校になるようにしていただくと幸いです。
- 細かいところまで良くみて頂き、大変感謝しております。
- 担任の先生に細かく話を聞いていただき助かっています。
- NO13について、いじめはないと子供から聞いているので評価する対象ではないと思いい記入していません。
- 地域連携の取り組みが多くあり、とても素晴らしいです。また、行事縮小が他校等でさわがれている中、積極的な行事実施と、決して手を抜かない先生方の情熱がとてもありがたいです。
  
- ◎前校長先生がやってくださっていた家庭学習がんばりの評価(おたよりに名前をのせるもの)が無くなったら、とたんに家庭学習をやらなくなりました。再開していただくと励みになる。
- ◎タブレット学習について、特に、低・中学年は、良い姿勢、正しい鉛筆の持ち方での学習をしっかりお願いし、タブレット使用は視力低下も心配なのであせらずでよいです。
- ◎いつもお世話になっております。小学校のころから、お金の学び、政治の学びがあるといいなと思っております。大人になったら役立つと思います。
- ◎部活動もなくし、更にスポーツ離れに追い込まれる環境であるため、少しでも体育の授業でいろいろなスポーツを経験させるように努めて欲しい。2
- ◎授業内容を評価できる程知らないので付けることが出来ません。
- ◎1年生は人数が多く、部屋が狭く感じます。子供たちがより集中できるよう、2クラスに分けられたらよいです。色々な決まり事があり難しいとは思いますが、先生方にはいつも感謝です。
- ◎なかなか先生と話す時間が取れないことがあるようで、相談することが出来ないまま時間が過ぎてしまうようです。伝えたいときに伝えられないとタイミングを失い悲しい思いを長時間させないようにご配慮をお願いします。子だけでなく親の家庭教育も大切だと感じています。いつも一生懸命子どもたちと関りを持ってくださっている長南小の先生方には感謝しています。ありがとうございます。
- ◎以前の教頭先生は、フラフープや一輪車、縄跳び等を休み時間に教えてくれて、喜んで帰宅後話をしてくれたので、またお願いしたいです。
  
- 勉強についていけない子の行き場がなくて、学びが楽しいと思えるような教育に期待しています。
- 1組と学習内容に差があるので、遅れているのでは…と心配になる。
- 課題が終わらないと、業間休みも昼休みも遊べない日々が毎日続いているようです。個人差があると思いますが、せめて業間に課題をさせたら、昼休みは自由に遊ばせてあげてほしい。
- 授業妨害とまではいきませんが、落ち着かない子への対応をお願いしたいです。本人も周りの子もかわいそうに思ってしまう。(オープンスクールで感じました。)
- 子供が最近、学校へ行きたくないと言っています。何かあったのでしょうか。
- 町に関連した授業も良いが、弁当持ちで遠足等…もっと工夫してほしい。ワンパターンだと思う。運動会も時間を伸ばしただけで、昨年と全く同じで、とても残念だった。
- 今年度の運動会は、お弁当持ちで午後もあるということで期待していたが、去年と内容が変わらず、残念だった。同じ内容なら半日でよかったと思う。ハピネスダンスをダンスとしているのか、1年生の親は新しく良いかもしれないが、もっと違うものが見たい

と思う。

- 町関連の授業も良いが、遠足等は行かないのか。6年生は、修学旅行以外に遠足があると他の学校の保護者からは聞くが…。長南小は、家政大学へ行くのが遠足の代わりと聞いたことがあるが、コロナで行っていなかったのが今年はどうなのか。親としては、どこかへ行かせてあげたいと思う。
- NO11について、「保護者との打ち合わせ」とあるが、そういった事が行われている事を知らない。
- アンケート内容が保護者が答えにくいものが多いように感じます。
- 不審者メールの配信が増え困惑する。一括して配信された方が良いと思う。月曜の朝など何事かと思う。